

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	文書保管センター新築工事	階数	地上3F
建設地	広島市佐伯区石内北一丁目5001番22	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	36人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,968時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年6月4日
敷地面積	4,231㎡	作成者	五洋建設株式会社 中国支店 中前 佐和子
建築面積	2,216㎡	確認日	2021年6月4日
延床面積	4,379㎡	確認者	五洋建設株式会社 中国支店 川田 真



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	52%
③上記+②以外の	52%
④上記+	52%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.2	スコア = 2.3	スコア = 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項 断熱性能の高い建材を採用し、建物外皮の熱負荷抑制に配慮している。//LED照明等の高効率な設備機器を導入している。//節水器具を使用し、水資源保護に配慮している。//LCCO ₂ 排出率82%	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 耐用年数の長い材料を使用し、建物の耐用性の向上に配慮している。//通信配線は、OAフロア等により仕上材を傷めず修繕・更新可能である。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される